



シマノのSPD-SLがパワーメーターになる!

今までなかったシマノのペダル式パワーメータ□ファベロ ASSIOMA DUO-Shi

と、いうと語弊がありますが、シマノのSPD-SLペダルのボディと

組み合わせて使うパワーメーターユニットが発売されます。

商品は、このようにシャフトと根本についたパワー計測ユニット。

両方の足で計測が可能で、通信方式は、BluetoothとAnt+。

バッテリーは、内臓の充電式バッテリーで５０時間ほど。

Di2みたいに、USBみたいなケーブルをユニット側に指して充電するようです。

シマノの対応ペダルは、R8000、R7000、R550、R540。

このユニット取り付けると、Qファクターが片側で10mmほども

長くなってしまうため、Qファクターを気にしたい小柄な

ユーザーにはおすすめの商品ではありません。

どうしてもシマノのペダルを使いたい場合は、クランク式の

パワーメーターをつけるのをお勧めします。

おすすめは、自分も愛用している4iiiiというメーカーの

Precisionという商品です。



4iiii (フォーアイ) – Ultegra FC-R8000 パワーメーター (左)

計測は左側だけですが、精度はStravaで出てくるものと

ほとんど同じ値になっております。





感覚だとStravaの標準的な値は、Powertapなどハブ式の

値のような感じで、クランク式はチェーン駆動損失前の

パワー値なので、５％ほど値が高くなってしまいます。

4iiii （フォーアイ） ― 105 R7000 パワーメーター （左）

でも、この4iiiのパワーメーターは、出力されるパワー値にスケールを

入れることができるので、ちょうどよい値に自分で調整ができます。

自分の経験だと、パワースケールを０．９６してあげるとちょうどいい値になりました。

高性能リチウムボタン電池CR2032【通常発送送料無料】

価格：380円（税込、送料無料）（2021/7/23時点）

Rakuten

楽天で購入

値段も手ごろで、バッテリーも我々サイクリストがよく使うボタン電池を

使っているので、出先でなくなってもコンビニで簡単に入手することができます。

ほとんど、フォーアイ（4iiii）の宣伝になりました！ぜひお試しください！